

JISの訂正に係る審議について

当会より認定産業標準作成機関として主務大臣に申出し、令和4年8月22日に改正されたJIS C 61326-1について、誤りが見つかったため、別添のとおり誤りを訂正してよろしいかご審議をお願いいたします。

委員会において議決された場合には、主務大臣に訂正を依頼いたします。

J I S の訂正（案）

訂正の内容（表中の数値及び記号の間違い）

JIS C 61326-1 : 2022		規格名称：計測用，制御用及び試験室用の電気装置－電磁両立性（EMC）要求事項－第1部：一般要求事項	
区分	位置	誤	正
表2	ポート：きょう体 ・電源周波数磁界 ^{b)}	3 A/m (50 Hz, 60 Hz)	30 A/m (50 Hz, 60 Hz)
表2	ポート：交流電源 ・電圧ディップ ・・10/12サイクル ^{c)} の間 40 %	B	C
表2	ポート：入出力信号 ／制御 ^{e)} ・バースト ^{d)}	±2 kV (5 kHz又は100 k Hz)	±1 kV (5 kHz又は100 k Hz)
表3	ポート：直流電力 ^{b)c)} ・バースト	A	B
表3	ポート：直流電力 ^{b)c)} ・無線周波伝導妨害	B	A

訂正の理由：

今回のJIS改正のポイントは、対応国際規格のイミュニティ試験の一部である“放射無線周波電磁界”の上限が、2.7 GHz から 6 GHz に引き上げられた改正に対応することであった。このため、対応国際規格の表2及び表3の転記の際、“放射無線周波電磁界”以外の確認が不十分で、素案作成団体及びJIS案作成業務従事者のTPMとも誤記に気付かなかった。